

五島市農業振興対策協議会技術者会（長崎県五島市）

R5補正
R6当初

69

背景・課題

五島では古くより甘藷の栽培が行われ、島の重要品目となっていたが、でん粉需要の低下や農業者の高齢化により、栽培面積が著しく減少した。一方で近年、青果用甘藷の栽培が増加し、有機栽培や化学肥料・化学農薬を低減した栽培を志向する生産者が増加しつつある。

現在これらの取組は、個々の経営体独自のノウハウによって行われているため、地域で広く導入できる技術体系の確立が課題となっている。



五島市

構 成 員

JAごとう、五島市、五島振興局、生産者

品 目

かんしょ（露地）

成果目標と主な取組内容

○畝内局所施肥機を使用した可変・局所施肥の検証、

ドローンによる農薬散布の検証に取り組み、化学肥料・化学農薬の低減及び栽培管理の省力化を一体的に実施する技術体系の確立を目標とする。



局所施用機を使い、畝内に施肥を行っている様子



局所施用機から肥料が出ている様子



防除に使用したドローン



ドローン防除の様子



ドローン防除後の感水紙

普及に向けた取組

現在は個々の経営体ごとに行われている甘藷栽培について、可変・局所施肥等を取り入れることで改定した栽培暦を普及させるために、協議会で産地戦略を策定し、環境への負荷が低減された栽培体系について地域での定着を目指す。

問い合わせ先

長崎県五島振興局 農業振興普及課
TEL：0959-72-5115